

Ⅵ 植物検疫関連事業

1 ばれいしょ重要病害虫防除対策

1) 青果ばれいしょにおける土壌センチュウ発生分布調査

農業技術課が春作において行った調査に、調査者として対応した。

＜調査時期＞ 植物検診および土壌採取 4月28～5月19日（うち6日間）

土壌検診 6月 9～10日

＜調査市町＞ 島原市

諫早市

北高来郡：森山町、飯盛町、高来町、小長井町

南高来郡：有明町、国見町、瑞穂町、吾妻町、千々石町、有家町

布津町、深江町 計 14市町

＜調査数＞ 207筆

＜調査結果＞ 植物検診、土壌検診のいずれにおいても検出されなかった。

2) 青果ばれいしょにおける重要病害調査

輪腐病、青枯病及びYモザイク病を対象に、農業技術課が秋作（原採種圃場周辺の青果圃場）において行った調査に、調査者として対応した。

＜調査時期＞ 11月5～13日（うち3日間）

＜調査市町＞ 小長井町、国見町、吾妻町、千々石町、加津佐町 計 5町

＜調査数＞ 78筆

＜調査結果＞ 輪腐病の発生は認められなかった。青枯病は発生圃場率21.8%、発病程度も中（2%以上の発病株率）以上が半数を占め、発生が多かった。また、Yモザイク病は発生圃場率9%で、今後も十分な注意が必要と思われた。

3) 防除対策等の講習

(1) 種ばれいしょ防疫補助員講習会

門司植物防疫所福岡支所長崎出張所が4月16日、愛野町（町中央公民館会議室）にて開催した講習会において、下記項目について講習した。

①平成9年度主要病害虫の発生経過、発生原因および防除状況

②ワタアブラムシの薬剤感受性検定結果及び疫病の注意報発表について

＜参集者＞ 防疫補助員、種馬铃薯協会、農林水産省および県関係機関の60名

(2) 愛野町ばれいしょ重要病害虫対策講習会

愛野町が2月16日、愛野町中央公民館にて開催した講習会において、「センチュウ類の発生生態と防除対策」について講習した。

＜参集者＞ 種ばれいしょ生産農家、愛野町、種馬铃薯協会、農林水産省及び県関係機関の35名